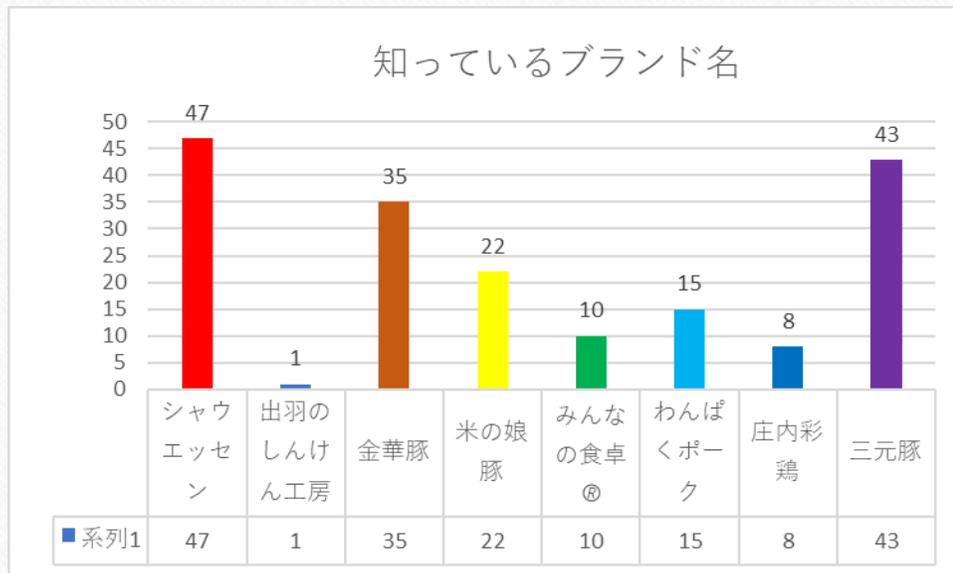


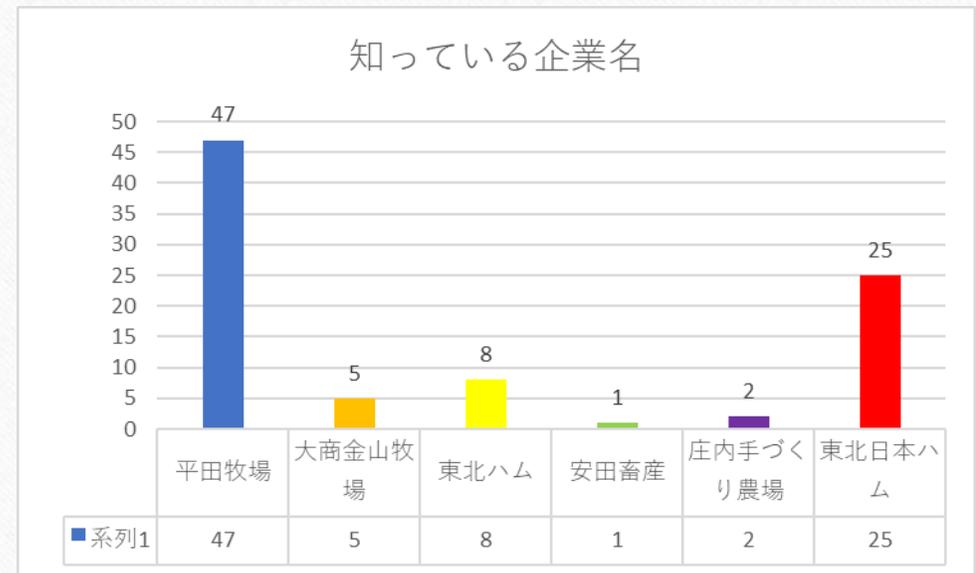
ボランティア案

公益大における認知度の現状

知っているブランド名



知っている企業名



課題・データ分析

- 理事長が平田牧場の社長のため認知度はトップであった。
- シャウエッセンの認知度がトップであったがその他の認知度が低いことが分かる。
- 活動をしてしても知ってもらう場面が少ない。
- -----
→一回ごとの面で地域貢献活動が効果が大い

酒田市環境基本計画

森林ボランティアの育成 → 市民に身近な森林を守る活動の支援

花と緑にあふれたまちづくりの推進→

地域と協働し、花と緑にあふれたまちづくりにつとめ、来街者へのおもてなしを行う

庄内浜の美化活動→ 市民と協働で海岸のクリーンアップ活動を実施

ボランティア案1

- 酒田花火大会への援助 観客席周辺の緑化活動

- 期待される効果

ホームページへ活動掲載した際のインパクトが大きい→学生が見たさいに興味を引くことができる

- 花と緑あふれるまちづくりの推進と合致



ボランティア案2

- 協同 酒井鈴木工業株式会社 IVUSA (学生ボランティア)
- 海岸清掃
- 協同にすることで単体で行うよりも、休日に行く負担軽減
- 3団体での長期的提携により 継続性も維持しつつ酒田市に取り上げられやすくなる



学生へのファーストタッチ

- 一人あたりのエントリー社数の減少
→ 学生が広い視野を持ち、たくさんの企業を知ろうとしないも見つけてもらえない



学生と自動的にコミュニケーションをとれる場を設ける

ボランティア案3

- 協同 アランマーレ酒田 公益大バレーボール部
- 中高生のバレーボール部を対象とした合同練習イベント援助
- 合同でやることで中高生にはいい刺激となる 同時にイベントとしてのインパクトも大きいいため地方誌に取り上げられる可能性が高い
- 宣伝方法として業務提携を前提としているため、アランマーレから各校へのアプローチで実現



酒田市はプレステージ・インターナショナルアランマーレを応援しています



コンセプト

-
- ボランティア1, 2は自らの行動で、酒田市環境基本計画に基づき活動することで単体で大きな効果は見込めないが継続による効果(環境保全による功績)が認められる
 - ボランティア3は活動に対しての直接的な関与はないが、話題性抜群
庄内新聞や自社のホームページへの活動掲載で興味をひくことができることを想定

参考文献

- 酒井鈴木工業株式会社<http://www.sakaisuzuki.co.jp/>
- プレステージインターナショナルアランマーレ
https://www.vleague.jp/women/team_detail/457/
- 酒田市環境基本計画
<http://www.city.sakata.lg.jp/shisei/shisakukeikaku/shimin/kankyokihonkeikaku/index.html>
- 学生から認知がない企業の戦い方ファーストタッチの壁を越えるには—<https://saiyou-knowhow.recruit.co.jp/column/20181017>